

Ⅰ 学期芸術鑑賞会あいさつ

副校長 堀江 嘉明

行永分校の皆さん、今日は、「みずなぎ鹿原学園」の皆さんによる「劇団四鹿」にお越しいただき、世界的にも有名なディズニー作品の一つ「ライオンキング」を演じていただきます。

皆さんも昨年11月の学校祭の小学部「金のがちょう」、中学部「わらしべ長者in舞鶴」の発表では一生懸命に練習した成果を堂々と発表してくれました。今年度の学校祭でもどのような素晴らしい取組になるかととても楽しみにしています。

「劇団四鹿」は世界中でも有名な劇団の一つ「劇団四季」に少しでも近づきたいと思った方々により今から6年前に結成されました。普段は「みずなぎ鹿原学園」の施設内で、おいしいパンなどの製造、生活の役に立つ様々な製品づくり、社会の役に立つ様々な作業など、多くの活動を進めておられます。わずかの隙間の時間を作って演劇の練習を重ね、結成最初の年から「リトル・マーメイド」などの難しい「演劇」にもチャレンジしてきました。

もちろん、最初は人数は少なかったようですが、楽しそうに演じる仲間を見るうちに、「なんだか楽しそう。私もやってみようかな・・・」と思い、年を重ねるごとに劇団員（仲間）が増えていったそうです。

「劇団四鹿」は、世界中に愛の大切さを訴える「ディズニー作品」をずっと演じています。この生みの親であるウォルト・ディズニーは以下のようなことばを残しています。

「夢を求め続ける勇気さえあれば、すべての夢は必ず実現できる。いつだって忘れないでほしい。すべて一匹のネズミ（マウス）から始まったということを」

さあ、「劇団四鹿」の「ライオンキング」を大いに楽しみましょう。